

No. 3039

2022-2023年度

会 長 井上 修平
幹 事 上野山栄作
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年5月18日 第3040回

- ・外部卓話：川口 博司 氏（専務取締役）
- ・ローテーションデー（川口水産株式会社）
- ・ソング：「それでこそロータリー」

次回のお知らせ

令和5年5月25日 第3041回

- ・次期会長のための時間
- 川口 健太郎 君（会長エレクト）
- ・ソング：「R-O-T-A-R-Y」

前回の報告（第3039回例会）

開催日 令和5年5月11日(木)

点 鐘 [井上会長]

今月の誕生・結婚祝

[親睦活動小委員会 木本委員]

会員誕生：應地正章君(5/2)、中元耕一郎君(5/18)
配偶者誕生：中元礼子さん(5/1)、上野山りかさん(5/16)
結婚記念：上野山捷身君(5/1)



左：中元耕一郎君 お誕生日
右：上野山捷身君 結婚記念日
おめでとうございます！



ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君：久しぶりの例会、みなさんご無沙汰です。来週はみんなでうなぎ食べに行きましょう。
上野山(栄)君：皆様、良い休日を過ごされましたか？本日は卓話当番回ってまいりました。よろしくお願ひします。
石垣(洋)君：上野山栄作君、卓話楽しみにしています。
上野山(捷)君：上野山栄作様、本日の卓話楽しみにしています。
橋爪(正)君：上野山栄作さん、卓話楽しみです。
松村君：上野山栄作さん、卓話楽しみにしています。来週

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名
(出席規定免除会員8名)
出席会員17名
(出席規定免除会員6名)

会長の時間 [井上会長]

「固定電話」

みなさんのご家庭には当然のことと思いますが固定電話がつながっていると思います。勿論、井上家にもつながっています。親機を含めて4台の固定電話がつながっているのですが、15年ほど前にナンバーディスプレイと言う機能のついた電話機に買い換えました。

既に、携帯電話にはこの機能がありましたが、機能自体は遅れて固定電話にも追いついてきたということでしょう



卓話



地区地域社会奉仕委員長
上野山 栄作 君

か。

かなり高額だったと思います。ですが機械モンでそのうちの1台が1か月ぐらい前から、通話中にバリバリと異音が聞こえるようになりました。ただ、この固定電話ですが、最近はめったに使うことがなくなり殆どが受信専用でかかってくるのはセールスばかりです。

みなさんも携帯電話が登場してから、やはり便利さに通話料の高さは負けて常に使ってると思います。ただ、稀にこの番号に注文の電話がかかってくるんですよ。仕方ないのでNTTの故障受付に申し込んだら部品がないので修理できるか見てみるまでわからない、修理できなくても出張料は必要との事。早い話が新しいのに入れ替えるのが間違いない。そこで、見積を出してもらったら、これがなんと1台だけの交換じゃダメ！すべて交換しないとイケない！4台入れ替えたなら高額になるので泣く泣くバリバリ電話は外して3台で辛抱しています。

話は大きく変わりますが、ナイチンゲールの言葉に「あなた方は進歩し続けたい限りは退歩している事になるのです、目的を高く掲げなさい」「進歩のない組織でもちこたえたものはない」とあります。

有田ロータリークラブも今まで、そしてこれからも進歩していくでしょう。

井上家の電話もそろそろ固定電話を廃止しようか真剣に考えています。

幹事報告 [上野山(栄)幹事]

1. Rotary誌が届く 回覧
2. 和歌山県業務課より令和5年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動ご協力依頼が届く
奉仕プロジェクト委員会へ
3. 地区よりポリオプラスソサィティ(PPS)の案内が届く
PPS会員になって年間100ドルをポリオプラスに寄付する仕組み
詳しくは事務局に書類があります。
4. 紀文まつり実行委員会より第41回紀文祭り実行委員会会議開催の案内が届く
川口会長エレクトが出席
5. 粉河RCと田辺東RCより週報が届く 回覧
6. 例会変更 後方掲示



委員会報告

※会長エレクト[川口君]

次年度理事・役員会は5/25に変更させていただきます。

※次年度情報・研修小委員会[松村委員長]

2025年の規定審議会の制定案の締切日は2023年12月31日ですが、9月のクラブ理事会にはかかる必要があります。



卓話の前に21日に行われる奉仕事業「アートプロジェクト in YABITSU」の進捗状況についてまずはご報告いたします。現在、40名を超える参加予定者となっております。北畑君のご厚意で海から足場を運び込んでくれ、早期に足場を組み上げてくれたのでペイントの進捗状況もかなり進んでいる状況です。事業当日は足場を外してメインペイントをお披露目出来ます。時間内の作業で一般の参加者へ書き入れてもらう場所は残しています。参加会員には役割がございますので、ご協力をお願いいたします。

さて、本日はロータリーの友、野崎編集長の推薦事業でもある、他地区で行われた模範的な奉仕事業を2つ紹介いたします。

まず一つ目は、2530地区の福島RC阿久津PDGによる、まさにロータリーのあるべき奉仕事業です。2002年の地区大会のシンポジウムがきっかけとなり地区内外の40クラブを巻き込んだ、阿武隈川の水質汚染の改善プロジェクトです。あぶくま清流協議会を立ち上げ、日本大学名誉教授の指導を受けつつ、4つのエリアに分かれて植樹や稚魚放流・生活排水抑制キャンペーン・各種講演会などを行い、2003年から2010年までの間で水質改善し、鮎や鮭の遡上も確認できるほどになりました。その後、猪苗代湖に焦点を移し、ロータリー猪苗代湖水環境協議会を設立し、後にNPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議に最終的にバトンを預けた事業でした。ロータリーが育てた地域の活動が、独り立ちできる様になれば地域に戻すというお手本の様な事業です。

もう一つは東京恵比寿RCの薬物乱用防止の事業です。東京渋谷という地域性によるニーズをいち早く感じ、1997年より必要性に目覚め、現在に至るまで活動を続けています。その中でも若年層に直接薬物の恐ろしさを伝えるため渋谷区立広尾中学校の3年生を対象に2001年から始めた薬物乱用教室「ダメ・ゼッタイ」は継続事業として現在も続いています。義務教育を終え、社会生活の幅が広がり心身の発達と共に、興味も大きく広がる時期に、薬物が自身に与える影響や友人や家族を含めた社会に与える影響を分らせる事業です。(公財)麻薬・覚醒剤乱用防止センターのDVDを視聴した後、クイズ方式を取り入れたわかりやすい講演会と友人が薬物依存になった場合にどの様に救うかのワークショップを行います。薬物が自分や友人の身近にある危機感とその対処法をどれだけリアルに感じてもらえるかを考え行なっています。

このような奉仕事業を行うことは、クラブを強くすることだと考えます。次年度の準備時期でもありますので、地区社会奉仕委員としても期待しております。

閉会・点鐘

[井上会長]